

期待しています

預託農家

長峰一雄さん
(55歳・五日市)



会社の夏期放牧や
ほ育・育成に常時30
頭の牛を預託しています。会社が酪農家
との機能分担を確立した結果、経営規模
を拡大することができました。会社がさ
まざまな事業を展開することによって雇
用が生まれ、町民所得の向上や町のイメ
ージアップにつながっていると思いま
す。研修生の受け入れなど後継者の育成
は大切なことです。今後も、本来の役割
の基本を守り、町内の農家や町の経済に
プラスになる運営を期待します。

雌ほ育・育成牧場

川原純子さん (39歳・岩手町)

小さいころから牛が大好き。6年前、求人募
集でこの仕事を見つけ、「これだ」とすぐ飛び
つきました。今は交替制で、退牧前の成牛
(20カ月前後) 約200頭の世話をしています。
牛は1頭1頭性格も違い、ストレスが流産や病
気につながります。命を扱う仕事なので、体調
管理にはいつも気を付けています。



これからモー
よろしく

酪農体験
に来てね

飼料生産課

日向謙吉さん (46歳・小苗代)

くずまき高原や袖山高原、
上外川高原、大野、玉山の5
牧場の草地管理と粗飼料を9
人で協力し生産しています。
作業はチームワークが大切。
天候に左右されるので、とに
かく品質を落とさないよう
「適期刈取・適期収穫」を心
掛けています。冬場は機械の
点検整備。事故防止のためにも
手入れは欠かせません。



肥育課

上野豊治さん (51歳・平船)

5人で羊や牛の肥育を担当し
ています。羊は常時100頭。毛
刈りの時期は4月、今はあまり
羊毛の需要はありません。羊は
5カ月で生まれ、1年未満はラ
ム肉になります。肥育の仕事は、
最後は食肉になるので割り切ら
ないとできませんよ。体験学習
を通じて「命の大切さ」や「食
べ物を粗末にしないこと」など
を感じてほしいと思っています。



くずまき交流館プラトー

木下昌代さん (43歳・野中)

プラトーのスタッフは13人。
「いつも笑顔で楽しく」をモッ
トーに、お客様に喜んでいただ
ける接客を心掛けています。
畜産大賞の受賞は、皆さんの
これまでの頑張りが実を結ん
だものだと思っています。全
国、世界からたくさんのお客
様に来てもらえたらうれしい
ですね。



チーズハウスくずまき

打田内茂さん (39歳・四日市)

工場が稼働してから2年半。
4人のスタッフで、現在5種
類6品目を製造しています。
良い牛乳から風味のあるおい
しいチーズが出来ます。皆さ
んの声を参考にしながら、地
元の素材にこだわり、安全で
おいしいチーズ作りをしていき
たいと思います。

